

2019年10月

「南十字星会」の皆さまへ

会長 宮崎 衛夫

E-mail:m-miyazaki@koze.zaq.jp

会報「南十字星」休刊のお知らせ

南十字星会の会員の皆さまには、ご清祥にてお過ごしのことと存じます。さて突然のお知らせですが、大阪外国語大学・大阪大学外国語学部インドネシア語の同窓会会報「南十字星」の発行が、下記の事情により継続することが難しい状況になりましたので、休刊とさせていただきます。お知らせいたします。

「南十字星」誌は、前会長の山口寛さん（1958年卒）と岩谷英志さん（1964年卒）のご尽力により、2005年に創刊号を出して以来、昨年秋の25号まで続けました。体調を崩された岩谷さんに代わり編集の任を取るべく、数人の幹事をお願いして編集委員会を組成しましたが、皆さん多忙でうまく機能せず、このところ私自身で編集を担当していました。ところが、私も昨年より心房細動という病にかかり、昨年10月に続き2回目の手術を本年6月に受けました。2回目の手術は成功したようですが、未だ体調は万全とは言えず、高齢の身体で体力的に無理の効かない状態になっております。私に代わり会長（会計も兼務）と編集の任を取っていただける方を探したのですが、どなたも引き受けていただける方はおりません。

このような事情で会報の休刊に追い込まれたのは、誠に残念で私の不徳の致すところですが、万策尽きたうえの苦渋の決断であることをご理解ください。もちろん今後、会長職を引き受けていただける方が現れるのを心から期待しお待ちしております。

なお2年に一度大阪にて開催しておりました「南十字星会総会」も、継続が困難になります。なお、ホームページについては、インドネシアに転勤になった前任の松本晋さん（2008卒）の後を同期の高田芳博さんが引き継いでくれていますので、よろしくお願ひします。

後掲の会計報告の通り、南十字星会として繰越金 299,174 円、および内藤資金の残金 88,442 円を私の手許で預かっております。後任の会長に早く引継ぎしたいところですが、もし後任者が決まらない場合は、いつまでも私の手許で預かるのは問題ありますので、適当

な時期に幹事の皆さんとその使い道について相談のうえ、決めさせていただきたく思っております。大学の 100 周年記念事業への追加の寄付も、その一案になるかと思っております。

最後になりましたが、南十字星会の会員の皆さまには、これまで賜りましたご支援、ご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

以上

(添付資料：協賛金一覧、会員からのひとこと、会計報告、100 周年の寄付金について)

ご協賛いただいた皆さま、有難うございました。

(敬称略、西暦卒年順、2018年8月21日～2019年8月31日)

44 浜田広一	61 田中政義	65 宮崎衛夫	75 勝原紀美代
48 山口一史	61 松尾 大	65 横田義明	75 辻本雅洋
49 石川欣也	62 石川恵二	66 扇谷竹美	75 丹羽慎吾
55 池田英彦	62 坂本重夫	66 沖 政夫	76 廣澤義幸
55 石井義人	62 高野郁男	66 鈴木安夫	77 片山誠也
55 磯田良一	62 松木 優	67 朝倉俊雄	79 須田 和
55 梶谷敬二	63 大田中實	67 和田 肇	81 道幸静児
56 榊谷昌博	63 小原一浩	68 広瀬加代子	82 北野 忍
57 西 俊彦	63 中川昌衛	69 泉 三郎	86 墨 史朗
57 吉村英男	63 堀田 実	69 川島 巖	87 高岡容子
58 河上宗弘	63 前田比佐夫	69 藤本良信	90 田中千晶
58 寺嶋正直	64 内原正司	69 本田正伸	91 鴨川紀代
58 山口 寛	64 澤井佳一	70 長尾善伸	92 金子敦子
59 小黒 一	64 辻 修司	71 野崎淳一	94 竹前望美
59 丹羽宏造	64 渡辺重視	71 山崎 訓	94 平岡 毅
60 滝本佳一	65 有井 晟	72 塩見 澄	02 浅井健太
60 西田達雄	65 稲村芳関	73 奥 文昭	03 藤田裕子
60 林喜久雄	65 近藤 勲	73 小田敏治	03 舛田奈己
61 岩井俊之	65 永田 悠	73 佐伯和夫	

ひとつこと (敬称略)

石川欣也 (49 卒) = 大和郡山市

超高齢塾居の身ですが、拝受する新しい情報が何よりです。本当に有難うございました。

磯田良一 (55 卒) = 埼玉県さいたま市

現役として毎日元気に働いております。先週は仕事で中国 (大連) へ出張いたしました。

(2018年10月)

小原一浩（63 卒）＝大阪狭山市

南十字星会会報 25 号を拝読しました。大変なご苦勞ですが、継続発刊を望んでいます。
継続は力ですから。

堀田 実（63 卒）＝千葉県船橋市

同期の藪中氏のご逝去に哀悼の意を表します。

沖 政夫（66 卒）＝神戸市

会報楽しく読ませてもらっています。この年齢になると思いで話など懐かしく自分の
昔を思い出します。

朝倉俊雄（67 卒）＝横浜市

毎号会報を楽しく拝見し、6 月の関東支部の集まりで皆さんから元気をもらっています。
今月から後期高齢者の仲間入りですが、若い人に負けないように毎日の適度な運動と
脳トレなどで頑張っています。

和田 肇（67 卒）＝奈良市

歳を重ねるごとに薬の種類が増え、年金が薬代に消えていく。生かさず殺さずを実感の
日々です。

泉 三郎（69 卒）＝鎌倉市

まだインドネシアに行ったり来たりしております。

本田正伸（69 卒）＝兵庫県川西市

あいかわらずタイのチェンマイにロングステイして、近隣諸国への小旅行やゴルフを
楽しんでいます。

勝原紀美代（75 卒）＝広島県山県郡

同級生の 3 人の名が会報 25 号に載っていてうれしいです。

平岡 毅（94 卒）＝滋賀県大津市

マスターズでの陸上競技を続けています。今年は全日本マスターズ陸上にも初めてエ
ントリーし、M-45 の 110mH で優勝しました（2018 年 10 月）

舛田奈己（03 卒）＝広島県安芸郡

アプリを使ってインドネシア語の勉強を細々と続けています。

会計報告（2018年8月21日～2019年8月31日）

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
1) 前期繰越金	¥362,809	1) 会報(25号)	¥287,363
		制作費	(182,196)
2) 協賛金	¥286,000	送付料	(93,279)
(2018.8.21~2019.8.31)		事務用品、打合わせ費	(11,888)
3) 総会収入	¥105,000	2) 郵便局手数料	¥9,832
		(振替手数料,用紙印字代)	
		3) 総会費	¥157,440
		ハガキ代、印刷費	(7,440)
		食費代(大阪大学中之島センター)	(150,000)
		4) 次期繰越金	¥299,174
合計	¥753,809	合計	¥753,809

本部預かりの内藤基金残高は、次に述べる寄付金への拠出後¥88,442です。

南十字星会よりの寄付金の報告

ご高承の通り、2021年に母校はそのルーツである大阪外国語学校の創設から100周年を迎えます。

「大阪外国語大学創立100周年および学舎移転事業に係る寄附金」として南十字星会から50万円を2019年3月に寄付させていただいたことをご報告します。本寄付金は、2021年に移転予定の外国語学部の箕面新キャンパス整備事業の一環としての「大阪外国語大学記念ホール」の建設資金に充当されます。このホールによって、母校の名前が新キャンパスの中に、しっかりと残ります。この寄附に関して、西尾章治郎総長及び大内一外国語学部長から、感謝状が届いております。また、すでに大阪大学中之島センターの大口寄付者のパネルに「南十字星会」の名前が出ているほか、前述の記念ホール完成の折には、そちらにもパネルに記載されると伺っております。

50万円の原資として、南十字星会預かりの内藤基金（本部より32万円、関東支部より18万円）を充当させていただきました。なお、本寄付に関しては、2018年11月の南十字星会総会に承認いただいていることを申し添えます。

(完)